

靱井勝人NHK会長の「慰安婦」問題発言に抗議し、

辞任を求める要望書

私たちが日本キリスト教婦人矯風会は一八八六年発足以来、女性の人権のために活動してきた団体です。日本軍「慰安婦」問題にも一九八八年に韓国の研究者・尹貞玉氏と出会い、その後、活動にとりくんできました。その活動の詳細は省きますが、日本の戦争責任を果たすために、国家としての謝罪と被害女性への償いは当然であると、主権者として市民として主張してきました。

NHKは女性たちが努力した二〇〇〇年一二月の女性国際戦犯法廷の番組放映を、一部の国会議員の圧力でねじ曲げた前歴があります。公共放送としてのNHKは国際社会に向けて恥ずかしくない活動をする責任があります。靱井会長を選任したNHK経営委員会の人選に抗議し、同会長の辞任を要求します。またNHKが今後、日本軍「慰安婦」問題に関して史実に則り番組を制作することを求めるものです。

二〇一四年一月二八日

公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会

理事長 佐竹順子

性・人権部門長 高橋喜久江

NHK会長 靱井勝人様

NHK経営委員長 浜田健一郎様